

みずほCustomer Desk Report 2016/10/19号(As of 2016/10/18)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	103.86	1.1011	114.34	0.9882	1.2219	0.7640
SYD-NY High	104.20	1.1026	114.67	0.9914	1.2326	0.7690
SYD-NY Low	103.69	1.0970	114.00	0.9866	1.2182	0.7624
NY 5:00 PM	103.86	1.0980	114.05	0.9900	1.2298	0.7665
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	10.495/10.855		25RR	1.635	Yen Call Over	

	日本2年債	日本10年債	米国2年債	米国5年債	米国10年債	独10年債	英10年債	豪10年債
債券市場	-0.2700	-0.0500	0.7986	1.2245	1.7379	0.0350	1.0800	2.3320
	▲0.3bp	0.2bp	▲1.6bp	▲2.9bp	▲2.8bp	▲2.0bp	▲4.3bp	2.5bp

	USD/CNH	ドルインデックス
為替市況	6.7436	97.87
	▲0.0038	▲0.02

	CRB指数	NY金	WTI	Dubai Spot
商品市況	189.780	1,262.900	50.290	48.26
	0.39	6.30	0.35	▲0.12

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月18日	9:30	豪 RBA議事録、公表	10/4分	-
	17:30	英 CPI (前月比/前年比)	9月	0.2%/1.0%
	17:30	米 CPIコア (前年比)	9月	1.5%
	20:10	ショープレ財務相、講演	-	-
	21:30	米 CPI (前月比/前年比)	9月	0.3%/1.5%
	21:30	米 CPIコア (前月比/前年比)	9月	0.1%/2.2%
	23:00	米 NAHB住宅市場指数	10月	63

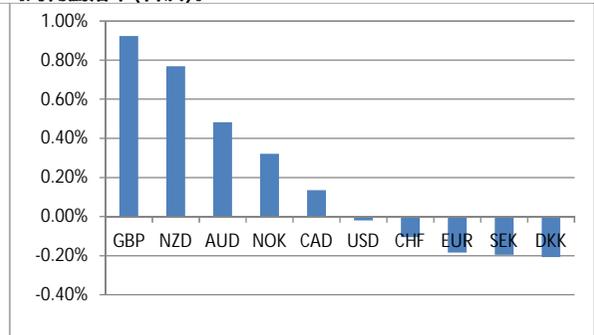
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月19日	11:00	中 鉱工業生産/小売売上高/固定資産投資 (前年比)	9月	6.4%/10.7%/8.2%
	11:00	中 GDP (前年比)	第3Q	6.7%
	17:30	英 ILO失業率(3ヶ月)	8月	4.9%
	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	10/14週分	-
	21:30	米 住宅着工件数	9月	1,175K
	21:45	米 ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁、講演	-	-
	22:15	英 ハモンド財務相、議会証言	-	-
	23:00	加 BOC政策金利	10月	0.5%
10月20日	2:30	米 カプラン・ダラス連銀総裁、講演	-	-
	3:00	米 地区連銀経済報告 (ペーじブック)	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	東京時間のドル円は103.86レベルでオープン。前日のダウ平均株価や原油先物価格の軟調推移を受けて日経平均株価も下落基調で始まる中、ドル円も連られる形で安値103.69を付けた。その後は特段材料に欠ける中、ドル円は104円台手前で上値重く推移。午後に入り日経平均株価が小幅上昇基調を示すとドル円は東京時間高値104.06まで上伸。引けにかけては輸出企業のドル売り圧力などから上値を押しえられ、結局103.99レベルで海外時間に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は103.99レベルでオープン。ドル円に関しては特段目立った材料がない中、103.80台前半まで小幅下落し、104.02レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.2228レベルでオープン。ロンドン時間午前9時半に発表された英CPIは予想より高かったものの、ポンドドルの反応は限定的。しかし、ロンドン時間午前11時ごろ、「欧州連合(EU)から離脱する際、最終合意の議会批准が必要となる公算が非常に大きい」とのニュースを受け、10月12日以来最高値となる1.2300レベルまで急上昇し、ポンドドルな値動きが継続の後、1.2258レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は104.02レベルでオープン。朝方発表された米9月CPIはヘッドラインが予想と一致したものの、CPIコアが予想を下回るとドル売りが強まり103.83まで下落する。しかし米株式市場オープン前に発表された米大手銀行、大手動画配信の企業決算がアナリストの予想平均を大きく上回ったこともあり、ダウ平均が大幅高で寄り付いたことからドル円は一時104.20まで上昇。しかし軟調な原油相場、米10年債利回りに上値を押しえられ、103.74まで反落し、その後は103.80-90の狭いレンジ推移の後、103.86レベルで海外市場に渡った。一方ユーロドルは1.0997レベルでNYオープン。英9月消費者物価指数が予想を上回ると、ユーロポンドの利益確定売りなどもあり、ユーロドルは安値1.0970をつけ、1.0980レベルで海外市場に渡った。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	103.20 - 104.20	1.0950-1.1050	113.70-114.70

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は探み合う展開。英国政府の弁護士が「欧州連合(EU)から離脱する際、最終合意の議会批准が必要となる公算が非常に大きい」との認識を示したことから、ハードブレクジットへの懸念が和らぎ英国債価格が上昇すると、米国債も連れ高となり利回りは低下した。また、NYダウの上昇に合わせ、ドル/円も一時104.20円まで上伸するも、米国債利回りの低下や最近のドル高を受けた利合いのドル売り圧力などにより103円台後半まで値を下げる形となった。本日のドル/円は、中国重要指標の発表を予定しており、その結果に振られる展開となろう。先週発表された中9月貿易統計は弱い結果であり、同国の景気後退懸念の強まりによるリスクセンチメントの悪化に注意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断なさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。